

令和4年 第2回帯広市教育委員会会議録

1. 令和4年2月22日 火曜日 16時 ～ 17時20分
帯広市教育委員会会議を市役所 第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	池 原 佳 一
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久

3. 本日の議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 報告第2号 令和3年度帯広市教育研究実践表彰並びに帯広市文化活動奨励賞について
- 日程第3 報告第3号 帯広市教育支援委員会委員の委嘱について
- 日程第4 報告第4号 帯広市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 日程第5 その他(1) 今後の事業予定について
その他(2) 寄附受納について
その他
- 日程第6 議案第1号 義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について【非公開】
- 日程第7 議案第2号 令和3年度帯広市一般会計補正予算(第18号)について【非公開】
- 日程第8 議案第3号 令和4年度帯広市一般会計予算について【非公開】
- 日程第9 報告第5号 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について【非公開】
- 日程第10 報告第6号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】

池原教育長

ただ今から、令和4年第2回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は藤澤委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、報告第2号、令和3年度帯広市教育研究実践表彰並びに帯広市学校文化活動奨励賞についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

報告第2号、令和3年度帯広市教育研究実践表彰並びに帯広市学校文化活動奨励賞につきましてご報告いたします。議案書63ページでございます。はじめに、帯広市教育研究実践表彰についてご説明いたします。本表彰は教育研究及び教育実践に優れた業績を上げた学校や団体、個人を表彰する制度として、昭和54年度に発足以来、令和2年度までの42年間で、73団体、33個人を表彰しております。今年度につきましては、団体で帯広市立柏小学校、帯広市立緑丘小学校、個人で大空小学校、飯島恵美子教諭以上、2団体、個人1名に決定いたしました。

続きまして、帯広市学校文化活動奨励賞についてご説明いたします。本奨励賞は学校教育において、優れた文化活動を行った団体や個人を表彰する制度として、平成2年度に発足したものであり、令和2年度までの31年間で、74団体、67個人を表彰しております。今年度につきましては、帯広市立豊成小学校5年、渡邊輝さん、帯広市立豊成小学校6年、五日市詩葉さん、帯広市立豊成小学校6年、田村亜弥奈さん、帯広市立帯広第二中学校1年、島田侑歩さん、北海道帯広柏葉高等学校2年、大村和奏さん、同じく3年、大庭彩花さん、北海道帯広三条高等学校2年、佐藤愛桜さん以上、個人7名に決定いたしました。なお、受賞理由や根拠につきましては、一覧に記載のとおりでございます。また、表彰及び伝達につきましては、教育研究実践表彰は2月25日に、各学校において教育長より表彰する予定でございます。学校文化活動奨励賞は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育長に代わり各学校長から被表彰者に伝達する予定でございます。報告は以上です。

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第3、報告第3号、帯広市教育支援委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

報告第3号、帯広市教育支援委員会委員の委嘱についてご説明いたします。議案書67ページでございます。帯広市教育支援委員会につきましては、帯広市教育支援委員会設置規則第3条第1項の規定により、医師、学識経験者、教育職員、児童福祉施設の職員、関係行政機関の職員、その他教育長が適当と認めた者のうちから、教育委員会が委嘱することになっているほか、同条第2項の規定により、臨時の委員を委嘱することができることになっております。この度、令和4年度に小学校に入学する新就学児を対象とした言語通級指導教室に関する教育相談について、新たに帯広市立明和小学校の言語通級指導教室の教諭、大浦忍氏を帯広市教育支援委員会委員に委嘱したものであります。報告は以上です。

池原教育長
各 委員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第4号、帯広市奨学生選考委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

報告第4号、帯広市奨学生選考委員会委員の委嘱についてご説明いたします。議案書は71ページでございます。本案は帯広市奨学生選考委員会委員の任期満了に伴い、帯広市奨学条例第9条及び帯広市奨学条例施行規則第7条の規定に基づきまして、佐々木拓也氏外9名を新たに帯広市奨学生選考委員会委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、令和4年2月1日から令和6年1月31日までとなっております。報告は以上です。

池原教育長
各 委員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第5、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の今後の事業予定の主なものについてご報告いたします。議案書は73ページであります。まず、企画総務課からの報告になります。卒業証書授与式につきまして、市内中学校は3月15日火曜日に、市内小学校は3月24日木曜日にそれぞれ行われます。次に大空中学校の閉校式が3月5日土曜日に同校で行われます。また、新たに開校します大空学園義務教育学校の完成に先立ちまして、3月26日土曜日に一般公開が行われます。最後に南商業高等学校では、3月1日月曜日に卒業証書授与式が行われるとともに、一般入学者選抜学力検査を3月3日木曜日に、合格発表3月16日水曜日にそれ

ぞれ実施されます。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきましてご報告いたします。はじめに議案書 74 ページ、生涯学習文化課では、3月 13 日に幼児向けのプチコンサートを開催するほか、市民大学講座をご覧の日程で開催します。次に図書館では、3月 6 日にバリアフリー映画会を開催します。次に児童会館では、3月 2 日及び 9 日に、もっくん教室のほか、各種行事をご覧のとおり開催いたします。76 ページ、百年記念館では、3月 1 日から 8 日まで、後期陶芸講座修了作品展を開催いたします。次に動物園では、3月 5 日、6 日に、おび Zoo 探検隊を開催します。最後にスポーツ課では、3月 12 日に、第 29 回市民ゴルゲート大会を開催します。生涯学習部に関する主な事業予定は以上です。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（2）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 77 ページをご覧ください。学校地域連携課担当分として、地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のため、市外在住の方 1,190 名より 1,462 万 8 千円をご寄附いただいております。学校教育課担当分として、生徒が新型コロナウイルス感染症への感染の不安なく学校生活を過ごすため、株式会社ファーストリテイリング様より、エアリズムマスク 3 枚入り 2,100 セットを、学校教育の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるため、市外在住の方 255 名より 310 万 2 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援地域基金外 1 基金に積み立てるものです。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する寄附についてご報告いたします。議案書 77 ページ、生涯学習文化課では、風土に根ざした文化の振興のためとして、市外在住の方 17 名より、22 万円をご寄附いただいております。次に、図書館では、図書資料充実のためとして、市外在住の方 25 名より、28 万 5 千円をご寄附いただいております。次に 78 ページ、動物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、市内及び市外在住の方 798 名より、1,028 万 8 千円をご寄附いただいております。最後にスポーツ課では、スポーツ振興のためとして、市外在住の方 83 名より、104 万 6 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、ふるさと文化基金外 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは以上です。

池原教育長

これから質疑に入ります。

各 委 員
池原教育長

ありません。
別になければ、質疑を終結し、本件を終結します。
事務局から、その他説明事項はありますか。

事 務 局
池原教育長

ございません。
事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

各 委 員
池原教育長

ありません。
別になければ、ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。
日程第6から日程第9の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第3号及び第5号により非公開に、日程第10の案件については、同項第1号により秘密会にしたいと存じます。
これにご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。
ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。
これより会議を非公開といたします。
日程第6、議案第1号、義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定についてを議題といたします。
直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

議案第1号、義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定についてご説明いたします。議案書1ページでございます。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものであります。帯広市で初めて設置する義務教育学校となる大空学園義務教育学校の開校に伴い、全庁的に関係する6条例について、義務教育学校に対応するよう所要の整理をするため、本条例を制定しようとするものでございます。教育委員会関係分は、第4条から第6条となります。議案書3ページ以降の新旧対照表のうち、教育委員会関係分は8ページから10ページに記載しております。改正条例の施行期日は、帯広市立大空学園義務教育学校を開校する令和4年4月1日とするものであります。説明は以上です。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

これから質疑に入ります。
ありません。
別になければ、質疑を終結します。
お諮りいたします。

議案第1号、義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定については、原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。
ご異議なしと認め、議案第1号は了承されました。

日程第7、議案第2号、令和3年度帯広市一般会計補正予算（第18号）についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

議案第2号、令和3年度帯広市一般会計補正予算（第18号）についてご説明いたします。議案書11ページでございます。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものです。14ページをご覧ください。教育費に係わる3月補正予算額は、中段左側の第50款、教育費、補正額の欄にありますとおり、3億8,077万2千円であり、補正後の予算額は73億6,695万7千円となるものです。補正予算の詳細につきましては、17ページ以降の事業別内訳書にてご説明いたします。

学校教育部の補正予算からご説明いたします。18ページでございます。新型コロナウイルス感染症対策関連分のうち、小学校費・中学校費の学校営繕費につきましては、換気の効果を高めるため、多目的教室等の窓に網戸を設置するものであります。次に小学校費・中学校費の学校リニューアル改修事業費は、ICT化に向けた学習環境の構築のため、校内無線LANの未整備教室に校内無線LANを追加整備するものです。なお、これらの2件は年度内の完了が難しいことから、繰越明許費として設定いたします。次に20ページ、大空地区義務教育学校整備費は、令和4年度当初予算計上予定事業の一部を前倒しし、財源的に有利になるように整備を進めようとするものでございます。なお、本件につきましても、年度内に事業が完了しないことから、繰越明許費として設定いたします。次に21ページ、学校リニューアル改修事業費は、稲田小学校の受変電高圧危機修繕に関して、修繕に必要な電気資材の確保の見通しが立たない状況のため、年度内の事業完了が困難なことから繰越明許費を設定いたします。

最後に寄附金に関して、一覧表にてご説明いたします。寄附金とその利息につきましては、寄附者のご意向に沿いまして、22ページのとおり、教育振興基金に1,499万3千円を、23ページのとおり、こども学校応援地域基金に4,354万4千円を積み立てるものでございます。学校教育部に関する説明は以上です。

井上 部長

続きまして、生涯学習部の補正予算についてご説明いたします。17ページをご覧ください。市民文化ホール管理運営費及び社会体育施設管理運営費につきましては、燃料費単価が指定管理者との基本協定書締結時に比べ、上昇したことによる管理運営費委託料の増によるものでございます。次に19ページ、新型コロナウイルス感染症対策関連分として、とかちプラザ管理費及び市民文化ホール管理運営費につきましては、感染症の影響により、利用料金収入の減少が

見込まれる公の施設の安定的、かつ継続的な運営を図るため、とちプラザ及び市民文化ホールの指定管理者を支援するものでございます。

最後に寄附金に関して、一覧表にてご説明申し上げます。25 ページをご覧ください。寄附金とその利息について、寄附者のご意向に沿いまして、ふるさと文化基金に 568 万 8 千円を、図書館図書整備基金に 769 万 3 千円を、26 ページ、おびひろ動物園ゆめ基金に 1 億 9,445 万 9 千円を、46 ページ、スポーツ振興基金に 504 万 3 千円をそれぞれ積み立てるものであります。生涯学習部に関する説明は以上です。

池原教育長
田中 委員

これから質疑に入ります。

1 点教えてください。20 ページ、大空地区義務教育学校整備について、グラウンド改修とありますけれど、どのようなことをされるのでしょうか。

村木 課長

大空学園のグラウンド改修につきましては、グラウンドの暗渠を入れる工事を含め、バックネットの整備、それから、小学校が入りますことから、うんていや鉄棒の設置工事となっております。

田中 委員
村木 課長

暗渠を入れることと水はけの関係はありますか。

暗渠を入れることにより、水はけがよくなるものと考えております。

田中 委員

ありがとうございます。グラウンドの水はけについては気になっていたもので、よかったです。

佐々木委員

18 ページの網戸と校内無線 LAN の追加整備についてお聞きします。今回の整備によって、当初予定していた数の何割くらいが解消されるのでしょうか。それとも、これで完了することになるのでしょうか。

村木 課長

無線 LAN の整備につきましては、令和 2 年時点の普通教室に対して、設置したものになります。令和 4 年以降に学級数の増、特に特別支援学級が増えていくにあたり、多目的室などを兼用することになりましたことから、設置するものでございます。今のところ、多目的室には付いておりませんので、学級増があるたびに追加して配備していくものでございます。普通教室と特別支援教室については、すべての教室において LAN 整備は済んでおります。

網戸につきましては、平成 29 年から順次網戸を付けており、現在、普通教室、特別教室については、それぞれ 2 ヶ所ずつ付けております。今回の整備につきましては、多目的室や会議室に付けるものでございます。残りは職員室、特別教室や多目的室の廊下側が残っております。整備率につきましては把握できておりません。

佐々木委員
池原教育長

ありがとうございます。

他になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第2号、令和3年度帯広市一般会計補正予算（第18号）については、原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第2号は了承されました。

日程第8、議案第3号、令和4年度帯広市一般会計予算についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

議案第3号、令和4年度帯広市一般会計予算についてご説明いたします。議案書47ページをご覧ください。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものでございます。令和4年度当初予算は4月に市長選挙を控えておりますことから、いわゆる骨格予算となっております。まず、令和4年度の歳入予算についてご説明いたします。議案書49ページでございます。下の表、3、教育委員会合計にありますとおり、令和4年度当初予算は12億3,017万9千円で、前年度当初予算と比較いたしますと、14億7,026万4千円の減となっております。主な理由としましては、上の表、1、学校教育部関係においては、大空地区義務教育学校の整備に関連いたします国庫支出金のほか、学校給食費収入及び市債の減など、2、生涯学習部関係においては、アイヌ政策に関連する国庫支出金のほか、スポーツ大会・合宿誘致事業に伴う道支出金及び各施設整備に関連する市債の減などによるものでございます。

次に、歳出予算についてご説明いたします。議案書51ページをご覧ください。まず、学校教育部及び生涯学習部を合わせた、令和4年度の教育費当初予算総額ですが、51ページの下表、3、教育委員会合計の教育費、予算額にありますとおり、51億4,942万7千円であり、前年度当初予算と比較いたしますと、16億8,188万6千円の減となっております。一般会計全体の予算につきましては、その下の一般会計、予算額にありますとおり、842億700万円となっております。一般会計に占める教育費の割合は6.12%であり、前年比1.88%の減となっております。

それでは、学校教育部の予算からご説明いたします。50ページをご覧ください。学校教育部関係の教育費予算総額は、表の上段に記載のとおり、28億5,895万2千円であり、前年度と比べ、15億5,591万2千円の減となっております。主な増減理由につきましても、表の下に記載しておりますのでご覧いただければと思います。

続きまして、令和4年度の学校教育部における主な事業につきまして、61ページ、A3の令和4年度帯広市教育委員会予算（案）概

要によりご説明いたします。この概要は帯広市教育基本計画に掲げる2つの基本目標と、7つの基本施策の体系に沿って整理いたしました。はじめに、左側の基本目標1「夢の実現に向けて自立し、互いに支え合う人づくり」です。まず、基本施策1、帯広の明日を拓く力の育成では、ふるさと帯広への愛着と地域社会の一員としての意識を育む「おびひろ市民学」を実施するほか、南商業高校においては、キャリア教育や国際理解教育、社会人教育など、地域で活躍する人材の育成に取り組みます。

次に基本施策2「変化する社会に挑戦し、たくましく生きる力の育成」では、データベース教材の作成や学力検査の実施、文化系・体育系大会への派遣支援を行うほか、教職員のICT活用による指導力の向上及び情報教育の充実を図るため、おびGIGA支援員派遣事業を行います。

次に基本施策3「地域とともに育む教育の推進」では、コミュニティ・スクール実施校を拡充するなど、学校・家庭・地域の連携・協働により、地域全体で子どもたちを育む取り組みを推進してまいります。

次に基本施策4「安全・安心な教育環境の整備」では、令和3年度に引き続き、大空地区義務教育学校の整備を進めるほか、各学校における換気の効果を高めるため網戸設置を行うとともに、ICTを活用した教育環境を充実させるため、無線LANの追加整備を行います。なお、これらは先ほど議案第2号にてご審議いただきましたとおり、3月補正予算に計上し、繰越明許費を設定して令和4年度に執行するものであります。これらに加えまして、児童生徒数の増加に伴い、川西地区スクールバスの追加運行を行うほか、準要保護就学援助費の新入学学用品費の支給単価を引き上げますとともに、南商業高校では、校舎エレベーターの更新工事を行います。学校教育関係の予算概要につきましては以上です。

井上 部長

続きまして、生涯学習部の歳出予算についてご説明いたします。議案書51ページをご覧ください。生涯学習部関係の教育費予算総額は、表の左上のとおり、22億9,047万5千円であり、前年度と比べ1億2,597万4千円の減となっております。主な増減理由につきましては、表の下に記載しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。次に生涯学習部における主な事業につきまして、議案書61ページ、令和4年度帯広市教育委員会予算(案)概要にてご説明いたします。帯広市教育基本計画の基本施策のうち、基本施策2「変化する社会に挑戦し、たくましく生きる力の育成」では、小中学生のための札幌コンサートなどの子ども向け鑑賞機会提供やぶっくーる便など図書館と学校の連携事業や体験活動機会の提供など、子どもたちの豊かな人間性と創造性の育成を進めてまいります。

次に基本施策5「自ら学びともに支える生涯学習の推進」では、市民大学講座や博物館講座の開催のほか、開拓140年・市制施行90年記念事業として、依田勉三・晩成社の史料を展示する特別企画展など、学習機会の提供を進めてまいります。また、電子書籍購入などの図書資料の整備、動物園の園路整備、児童会館の天文台ドーム設備や天文台観測システムの修繕など、計画的な施設整備を進めてまいります。

次に基本施策6「人が輝く文化芸術活動の推進」では、市民芸術祭や第5回帯広市民バレエ、(仮称)十勝の大地を生きるアーティストの開催を始め、伝統的なアイヌ文化・生活の場として、イオルの再生支援や文化ホールの中央監視装置更新など、文化芸術活動の促進や文化資源の継承と活用を進めてまいります。

次に基本施策7「笑顔をつなげるスポーツ活動の推進」では、ほっとドリームプロジェクトや2022フードバレーとかちマラソン、日本クラブユースサッカー選手権大会の開催や明治北海道十勝オーバル中央監視システムの改修工事など、スポーツ活動の促進やスポーツによる活力あるまちづくりを進めてまいります。生涯学習部関連の予算概要につきましては以上です。

これから質疑に入ります。

4点ほど質問させていただきます。トイレ洋式化については、令和3年度で完全に終了したのかお聞きしたいのと、令和4年度は開拓140年・市制施行90年記念事業と載っています。この事業はいつ頃から、このような形になっているのかということと、記念事業の中に文化財リーフレット作成とありますけれど、今までなかったのか、それをどのように活用するのかということと、勝毎花火大会記念プログラムとありますが、今の時点でどのように実施するのか教えてください。それから、動物園について、キリンが死にましたが、家畜ふれあい広場や獣舎について、将来的には出産も期待されていると思います。その場合、今の獣舎では手狭だと思えますが、獣舎建設の予算化の考えをお聞きします。最後に、子どもの見守り活動推進事業費というのは、どのようなことに使われているのか、教えてください。

小中学校のトイレ洋式化につきましては、和式トイレがどうしても必要ということで、一部の和式トイレを除き、すべてのトイレを洋式化したところでございます。

記念事業につきましては、いつからか始まったのか、わかりませんが、90周年では旧総合体育館を建設し、100周年では百年記念館、110年、120年、130年と10年ごとに行ってきており、140年が令和4年度となります。昔は30年、50年、70年ではないかと思えますけれど、はっきりお答えできませんが、ご了承ください。

池原教育長
藤澤 委員

村木 課長

広瀬 部長

- 山原 館長 文化財リーフレットにつきましては、過去に一度、作られており、10年から15年くらい経っていると思います。印刷枚数はそれほど多くありませんので、百年記念館や関係機関に置いて、関心のある方にお持ちいただくことを考えております。
- 柚原 園長 家畜ふれあい舎とキリン舎の新築につきましては、魅力アップ事業ということで、今、園の中では協議している最中であり、適宜、委員の皆様には、ご意見をいただく機会があるかと思っております。
- 村木 課長 子どもの見守り活動推進事業につきましては、登下校時の子どもたちを見守る事業として、交連協やPTAの方々が通学路に見守りとして立っていただいている事業になります。各学校にジャンパーや旗などの消耗費として予算を取っております。
- 池原教育長 花火大会は教育委員会の事業ではないけれど、これは全体としての記載と考えていいですか。
- 藤原 課長 主要事業の資料中、55ページからの開拓140年・市制施行90年記念事業につきましては、大変申しわけございませんが、教育委員会以外の事業も一部含まれております。他にも58ページのNHK公開番組につきましても、担当が総務課となるものも含まれておりますので、ご了承ください。
- 藤澤 委員 わかりました。ありがとうございます。
- 佐々木委員 2点質問します。子どもの居場所づくり事業について、コロナ禍で事業の縮小、または中止がされたと思いますけれど、今年度、どのくらい事業活動ができたのか教えてください。もう1点は就学援助費について、冬期になると、小学生はスピードスケートの授業と中学生はアイスホッケーの授業があります。それに向けて、スケート靴やホッケー用品を各家庭で準備すると思いますが、その費用も援助の対象になっているのでしょうか。レンタルするにしても、かなりお金がかかるので気になっていました。
- 村木 課長 子どもの居場所づくり事業につきましては、今年度もコロナの影響により、異学年の交流をなるべくしないとか、人数を絞って実施しております。また、今回の緊急事態宣言により、現在のところ中止しております。コロナ以前と比べますと、令和元年は684回の実施で2万1千名ほどの児童の参加をいただいております。令和2年度は169回、1,925名、令和3年度、現在のところ186回、2,111名の参加となっております。
- 高橋 課長 スケートとスキーにつきましては、就学援助の対象としております。スケートは市内の取り扱い店にて、引き換え券でお渡しする形でございます。スキーにつきましては、実費で支出する形で支援してございます。
- 佐々木委員 スキーをやっている学校があるのですか。
- 高橋 課長 八千代中学校で実施しております。

池原教育長

今のスケートの中には、アイスホッケーも入っているということですね。

高橋 課長

はい、中学校はアイスホッケーも対象としております。

佐々木委員

ありがとうございます。

田中 委員

何点か教えていただきたいと思います。まず、生涯学習関係で市民大学講座について、黒丸で新規・拡充事業ということで、主要事業のところを読んでいると、58 ページ、著名人を講師として招いた記念講演の開催と記載があります。昔、私は市民大学講座のリニューアルに関わったことがあったので、当時は地元の人たちを中心に、地域社会学をやっていきましょうというのが元々の始まりだったと思います。著名人というのは、あまり話題になったことがなくて、外から来た方は足代がかかり過ぎて、難しいという話があったわけです。今回、このような形で出てくるということは、これはたまたま 140 周年と絡めての話なのか、市民大学講座自体を少し変えていこうということなのかお伺いしたいと思います。2 点目、基本施策 7、日本ハムファイターズ応援事業も読んでみると、何に使うお金なのかピンときませんでした。帯広市の PR をしてもらおうというのは理解できますが、具体的にはどのようなことをするのかお伺いします。もう 1 点、移動図書館のバスステーション看板撤去について、単純に古くなったから撤去して終わりなのか、新しいものに替えるのかお伺いします。最後に第 5 回帯広市民バレエ公演は何年に 1 回実施するのでしょうか。100 万円の補助金について、実際に足りない分は入場券などで補填するのかと思います。今までに結果、赤字になったことはないのか教えてください。

藤原 課長

市民大学講座については、考え方は基本的に大きく変わってございません。今回 140 年という記念事業として、著名な方を講師として起用して、今現在、講座受講されている方がご高齢の方が多く、より多くの方に親しんでもらう機会として、特別記念という形で行う考え方です。

市民バレエにつきましては、4 年に 1 回行われます。前回の第 4 回も 100 万円の負担金ということで、残りにつきましては、文化振興財団や国、関連団体からの補助金や入場料、また、主催のティアラの会からの負担金、企業からの協賛を集めまして収支予算を組んでいるところでございます。状況を見て必要に応じ節約しながら、赤字にならないよう進めている状況であります。

河瀬 課長

北海道日本ハムファイターズ応援大使事業についてご説明いたします。日本ハムファイターズが北海道に移転して 10 周年記念企画の 1 つということで、道内すべての 179 市町村の町おこし事業ということで、具体的にはまだ決まっておりません。これから球団側との調整に入っていきます。実際には、成人の集いの時にビデオメッセ

ージをいただいております、小中高校の卒業式、入学式に対しても、杉浦選手と清水選手からメッセージをいただく予定となっております。先ほど申し上げたように、具体的につめてはございませんが、例年ですと、他町村で行っているのは、札幌ドームの観戦ツアー、今年8月には帯広市でもありますので、帯広市民を招待ということも考えております。トークショー等、また、ヒーロー賞と言って活躍した選手に対し、帯広市の特産品を提供するなど考えております。

石津 館長

移動図書館バスステーション看板撤去につきましては、現在、19カ所ほど、バスステーションの看板が設置されている実態がございました。その中で設置場所に問題があったり、古く危険な部分もあったため、一括して整理させていただくもので、今回、撤去費用を計上するものでございます。撤去後は看板の設置は考えていなく、チラシやホームページなどで周知を図ってまいります。

田中 委員

ありがとうございます。

柳川 委員

61 ページ、電子書籍購入費が 225 万円ということで、とても好評のようで、この時世に合わせたサービスだと思います。これはかなり増額されたのでしょうか。

石津 館長

今のお話にありましたように、電子書籍はおかげさまで利用が多いのですけれど、まだ据え置き状態で、今後、増額できないか交渉してまいりたいと思います。

柳川 委員

ありがとうございます。

池原教育長

他になれば、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第3号、令和4年度帯広市一般会計予算については、原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

池原教育長

ご異議なしと認め、議案第3号は了承されました。

日程第9、報告第5号、令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

黒島 参事

本日お配りした議案、報告第5号、令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、帯広市における調査結果の状況をご報告いたします。この調査は全国的に児童生徒の体力・運動能力の低下傾向が続きましたことから、その実態を把握、分析することを通し、その改善を図ることを目的に平成20年度から悉皆方式から抽出方式、また、震災による中止など、様々な形で実施されてきたものが平成25年度より、再び国の悉皆調査として実施されるようになり、現在に至っているものでございます。小学校5年生、中学校2年生を対象にし、8種目の実技、中学校では持久走か20mシャトルランのどちらかを選択するため、9種目となっておりますが、

運動習慣等を内容とする質問紙による調査が昨年4月から7月まで実施され、帯広市から26校、1,268名の児童、中学校は14校、1,184名の生徒が参加しております。

それでは結果の概要についてご説明いたします。3ページをご覧ください。3ページ以降、小学校男子、小学校女子、5ページ以降、中学校男子、中学校女子の順にそれぞれ各種目の記録、体力合計得点、また、各種目の過去3年間の経年変化を示した折れ線グラフ、さらに各種目の全国との比較を示したレーダーチャートを掲載してございます。はじめに実技の結果、小学校5年生、男子、8種目中、3種目で全国平均を上回っており、令和元年度よりも1種目少ない結果、4ページ、女子では、8種目中、4種目で全国平均を上回っており、令和元年度より1種目少ない結果となっております。また、体力テストの成績を得点化した体力合計点では、男女とも全道平均を上回っているものの、全国平均を若干下回っております。続きまして、5ページ、中学校2年生、男子では、9種目中3種目で全国平均を上回っており、令和元年度より3種目少ない結果となり、女子では9種目中、1種目で全国平均を上回っており、令和元年度より1種目少ない結果となっております。体力合計点におきましては、男女ともに全道平均を上回っているものの、全国平均を下回りましたが、令和元年度よりも全国平均との差が縮まっているところであります。以上、実技の概要でございます。

次に7ページ、児童生徒の質問紙による運動習慣等について、8ページ、学校の質問紙による体力向上の取り組み状況等について、それぞれ質問紙から質問項目を抜粋したものを示しております。児童生徒質問紙では、小中学校ともに、「運動やスポーツは大切なものである」「中学校に進んだら（中学校を卒業した後）、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した児童生徒の割合は全国を上回っております。また、「体力テストの結果などを基に体力の向上について、自分なりの目標を立てている」と回答した児童生徒の割合は、中学校では男女いずれも全国平均を上回りましたが、小学校では男女いずれも全国平均を下回る結果となっております。次に8ページ、学校質問紙では、小中学校ともに、すべての学校で体力・運動能力を向上させるための目標を設定したり、教師同士で児童生徒の体力・運動能力の向上に関する取組、また、体育や保健体育の授業における指導方法の工夫・改善について検討しているとの結果となっております。一方、体育、保健体育の授業での児童生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れている。また、体育、保健体育の指導での授業中のICTの活用で児童生徒の動きを撮影したと回答した学校の割合は、中学校では全国を上回っておりますが、小学校では全国を下回る結果となりました。今年

度につきましても、文章やグラフなどによる公表に加え、種目ごとの記録やそれぞれを得点化したものの合計得点、さらに全国を50とした場合の偏差値であるT得点、各質問紙の回答状況など、学力に関する調査と同様に、地域の学校教育の状況に関する説明責任及び学校・家庭・地域が連携した体力向上の取組の充実などの視点から、本市全体の状況を数値で公表いたします。なお、体力・運動能力に関する調査は、児童生徒の体形や肥満度にも影響を受けられるほか、実施時期が4月から7月までの約4ヵ月の期間のうち、学校の指定した任意の期日であること、調査実施場所や施設、用具などが一定でないこと、児童生徒の服装や履物が様々であること、測定者の感覚や力量に委ねる部分が多いことなど、学力調査以上に様々な条件の違いがありますことから、単に本調査の数値のみで判断できないことを公表の際には文章として添えたいと考えております。今後、教育委員会といたしましては、児童生徒の体力向上及び運動習慣等の改善を図るため、9ページ下にありますとおり、取組を進めてまいります。特に新体力テストの全学年、全種目の実施につきましましては、児童生徒の経年での体力・運動能力の傾向を把握し、体力・運動能力向上の対策に資するため、来年度も全ての学年において全種目を実施するとともに、各学校へは経年変化を授業改善に生かすよう支援してまいります。また、本市の中学校の保健体育科の授業改善が大変進んでおりますことから、小中一貫教育の視点に立ち、エリア・ファミリー内の中学校、保健体育科の教員は小学校への乗り入れ授業を具体的に実施するなど、小中学校がより連携した授業改善を図ってまいります。加えまして、各学校の実態に応じまして、体力向上に向けた1校1実践の取組を継続して実施し、取組内容をエリア・ファミリー内で共有し、環境づくりや運動習慣の向上等を図ってまいりたいと考えております。引き続き、帯広市体力向上推進プロジェクトチームを設置し、体力向上推進プロジェクトチームを活用した教職員の指導力向上研修の充実を図ってまいりたいと考えております。さらに望ましい生活習慣が確立できるよう、食育指導専門員や栄養教諭が食事と運動について指導する機会を設けるとともに、市P連などと連携したパンフレットの作成、配付など、家庭における生活習慣の改善に向けた啓発にも努めてまいりたいと考えております。この後、各学校、市議会所管委員会でありまます経済文教委員会の委員の皆様にご報告させていただき、本市のホームページでも公表してまいります。学力同様に各学校の結果の概要と取組状況等については、市のホームページと各学校のホームページをリンクさせることにより、本市の取組を総合的に発信していく予定です。なお、北海道教育委員会によります市町村別の結果公表につきましても、これまでと同様、同意してまいりますこと

を申し添えます。報告は以上です。

池原教育長
田中 委員

これから質疑に入ります。

全体的に見せていただいた中で、基本的には平均の中にあるということ、気になることはないのですけれど、小学校はなぜか男女ともに、握力が出っ張っていて、シャトルランがへこんでいるのが面白いと思いました。それより気になるのは、7ページ、(3)「学校の運動部（部活動）や地域のスポーツクラブに入っている（所属している）」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校の男女いずれも全国を下回っている。この下回り方が大きいという印象を持ちました。これは特徴的ではないかと思いました。何か分析されていることはありますか。特に小学校5年生の時点で、差が大きい原因についてわかれば教えてください。

高橋 課長

令和元年度の結果でも、本調査のこの項目につきましても、小中学校男女ともに同様の傾向がございます。さらに複数年の経過を見ながら、今後、どういう働きかけを子どもたちに投げかけると、改善されるのか研究してまいりたいと思います。

田中 委員

ありがとうございます。非常に特徴的だと思います。逆に文化系の部活動が盛んなのかもしれませんが、ただ、オリンピックも終わって、スポーツの普及・発展という大きな意味もありますし、オリンピックでメダルを取ることがいいというわけではありませんけれど、3歳4歳くらいからスポーツを始めていけば、素晴らしいことが起こるということがあるわけですし、若い時にスポーツをしていなければ、歳を取ってから体がガタガタになることは実感としてわかります。少しでも取り組みを進めていただければと思います。

藤澤 委員

4月から7月の期間内で、各学校に任せて実施するということで、すけれど、測定する教諭について、エリア・ファミリー内の中学校の保健体育科の教諭が小学校に乗り入れと記載がありますが、実際には小学校では小学校の先生が測定するということですね。エリア・ファミリー内の中学校の先生が小学校へ行って測定している学校はあるのでしょうか。

高橋 課長

実際にエリア・ファミリー内の中学校の教諭が本調査の前に小学校へ出向き、体育の授業において、実技指導の充実を図る観点で指導している例がございます。また、新型コロナウイルス感染症が拡大する以前は、小中学校合同で、中学生が小学生の体力テストを手伝うなど、小・中学校が連携した取組も行われておりました。現状が改善されましたら、小中一貫の観点から、小・中学校が連携した体力向上の取組を一層充実させていきたいと考えてございます。

藤澤 委員
池原教育長

ありがとうございます。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

これより会議を秘密会といたします。

(以下 非公開)

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、令和4年第2回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。